

650J

Continuous Feed
Printing System



650J Continuous Feed Printing System

連続紙プリンター



The Answer

企業のベネフィットを追求するために必要な戦略とは何か。

重連システムという新たな翼を得た

650J Continuous Feed Printing System。

そのソリューションは、圧倒的な生産性能を誇るとともに

多様な用紙への対応力と確かな出力品質を確保。

最大限に引き出されたパフォーマンスが、

“ビジネスチャンス創出”というフィールドへと飛翔する。



High Performance

重連システム*による高速両面印刷

プリンターを2台繋げる重連システムにより高速両面印刷を実現。生産性が飛躍的に向上します。1台目のプリンターでオモテ面を印刷する際、表裏を合致させるための「重連マーク」も印刷。マークを確認後、2台目のプリンターでウラ面を印刷するので、誤った面付けが抑止できます。また、重連システムで使用されているお客様でも、UI画面からの簡単な切り替え操作により、個別のシングル構成プリンターとして使用が可能。運用目的に応じた効率的なプリンティング環境が構築できます。

* プリンターを1台で運用する場合は、600ページ/分（A4カット紙換算、18インチ幅用紙にA4・2アップ時）。

1,200ページ/分*¹の高速プリント

当社連続紙プリンターで実績のあるプリントエンジンは、毎分1,200ページの出力速度を実現。高速かつ安定した処理能力により、長時間の大量出力にも対応し、生産性の向上に大きく貢献します。また、ロール給紙装置やロール巻き取り装置など前後処理機のオプション接続*²をすることで、1ジョブ数万ページの大量一括プリントも可能。ミッションクリティカルな基幹業務系出力を確実に遂行し、生産効率のアップを図ることができます。

*¹ A4カット紙換算、18インチ幅用紙にA4・2アップ・両面プリント時（連続紙搬送速度91m/分）。

*² 接続機器に関しては、当社担当営業までお問い合わせください。

処理能力が向上したコントローラー

コントローラーの処理性能も一段とアップ。特にPDFのRIP速度においては従来機に比べて約8～10倍に。また、VIPP*を搭載することで、イメージ/フォームなどのリソースファイルがプリンター側へ常駐でき、処理速度がさらに上がります。プリントエンジンとの相性も良く、トータルパフォーマンスが向上しました。

* 別売ソフトウェア。Variable data Intelligent PostScript Printwareの略。

■ RIPスピード比較(当社商品比較)

図・画面イメージが多い場合

旧バージョン 22.2秒

1秒

テキストが多い場合

15.4秒

※測定したマニュアルページ数は300ページ相当、ファイル形式はPDF。

答えはここにある。

650J Continuous Feed Printing System



※上記写真はイメージです。重連システムの動作確認は、I型設置形態で、オプションのRollアンワインダー：LX550/Rollリワインダー：LX555（Lasermax Roll Systems社製）を接続して行なっています。重連システムの詳しい設置・運用方法につきましては、当社担当営業にお問い合わせください。

Wide Application

広範な用紙への対応力がビジネス拡大に貢献

坪量60~160g/m²の厚紙やシールはがきをはじめ、RFID付きの特殊用紙にもプリントが可能。また、用紙幅は6.5~19.5インチに対応します。例えば、19.5インチ幅用紙にA5サイズ原稿を3アップでプリントすれば、生産性の向上を図るとともに用紙・印刷コストの削減にも貢献。広範な用紙対応力は業務拡大へと繋がり、新規顧客の獲得やビジネスチャンス創出のアドバンテージとなります。



RFID (Radio Frequency Identification)



教材、マニュアル類



上質連続紙



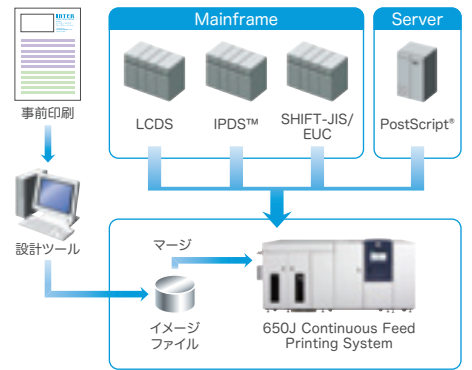
振込票

隠蔽はがき

マルチホスト・マルチPDLに対応

プリントデータ形式は、各社メインフレーム系で生成される基幹系データLCDS (Line Conditioned Data Stream)、IBM社が提供するAFPデータIPDS™ (Intelligent Printer Data Streams)に加え、アドビシステムズ社のPostScript® 3™/PDF出力に対応。メインフレームやサーバーなど、多彩なシステムからのプリントを実現します。また、レガシーからオープンへのシステム移行や混在環境にも柔軟に対応します。

■ プリンターの統合・再編



Easy to Use

UI画面上で容易にシステム変更

重連、シングルのシステム変更、前後処理機の接続や離脱も、UI画面の操作で簡単に行なえ、お客様自身で作業の効率化が図れます。



効率的なトナー補給が可能

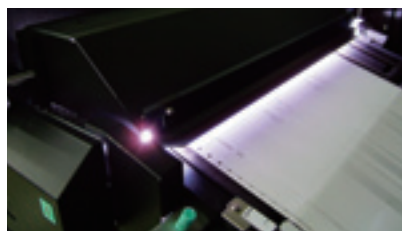
プリント中でもトナーの補給ができることで、稼働時間を大幅に延ばることが可能。これにより、1プリント当たりの固定比率が下がり、ビジネス利益率の向上に貢献します。



Base Technology

フラッシュ定着方式を採用

キセノンランプを発光させ、その熱でトナーを定着させるフラッシュ定着方式を採用。キセノンランプは瞬時にランプを安定した点灯状態にできるため、ウォームアップ・タイムの必要がなく、すぐにプリンターを稼働できます。さらに、用紙に非接触でトナー定着を行なえるので、用紙種類の違いによる凹凸や厚みにあまり影響されず、普通紙から特殊用紙まで、幅広い種類の用紙にプリントが可能です。また、発光のみで機械的動作部がないため壊れにくく、高い信頼性と保守性を提供します。



プリント中のフラッシュ発光

※プリンター稼働時は必ず開口部を閉めてご使用ください。

600dpiの高解像度を実現

連続紙プリンターで600dpiの高解像度、高密度印字を実現。細かな数字や肩文字、微細な線はもちろん、教材やタブロイド新聞なども、印字スピードを落とすことなくクリアにプリントすることができます。



文字出力サンプル

EAN128バーコードの印刷が可能

600dpiの高解像度により、国際標準のバーコードであるEAN128をクリアな線で印刷することができます。さらに、トナーの飛散が少ないフラッシュ定着方式の採用により、高速を維持したプリントを実現。微細なバーコードが必要な帳票などの大量出力への対応が可能です。

650J Continuous Feed Printing Systemの主な仕様

プリンター本体(1台)

項目	内容
エミュレーション	IBM、富士通、日立、Shift-JIS/EUCの日本語処理システムをサポート
サポート処理システム	富士通/IBMUTY/IBM3200/日立/FXEWTR/STDOUT形式
搭載フォント	LCDS 明朝フォント、ゴシックフォント、英数カナ:EBCDIC、ASCII 漢字:各ホストメーカーJIS第1/2水準、拡張文字
	PostScript® Adobe® PostScript® 3™、Adobe® PDF Ver.1.6、LCDS
ページ記述言語	Adobe® PostScript® 3™、Adobe® PDF Ver.1.6、IPDS™、LCDS、VIPP*1
インターフェイス	Ethernet: 100BASE-TX/10BASE-T、Ethernet: 1000BASE-T/SX/LX
ネットワークプロトコル	TCP/IP (FTP、lpr)、SNMP
記憶装置	ハードディスク装置: 147GB (オプション: 147GB) コンパクトフラッシュ: 最大4GB
プリント方式	LED・ゼログラフィー方式
解像度	600×600dpi
給紙容量	内部ホッパー 3,100シート (64g/m ² の用紙を使用した場合。)
出力トレイ	スタッカー 折りたたみスタッカー:
容量	使用時 4,000シート (64g/m ² の用紙を使用した場合。)
連続プリント速度*2	600ページ/分 (A4カット紙換算、18"幅用紙にA4・2アップ)
用紙サイズ	用紙幅: 6.5~19.5" (最大印字幅18.5")、 用紙長: 7~14"
用紙種類	送り穴付き折りたたみ連続印刷用紙 (1P*3)、 坪量60~160g/m ² (連量51.5~135kg)
大きさ	幅2,990×奥行990×高さ1,550mm
質量	1,960kg
電源	3相3線式、アース線 AC200V±10%、50/60Hz±3Hz
消費電力	稼働時: 23.5kVA、 待機時: 1.9kVA
動作音*4	稼働時: 9.0B、待機時: 7.1B

*1 別売ソフトウェア。Variable data Intelligent PostScript Printwareの略。

*2 ジョブの種類によっては、プリント速度が低下することがあります。

*3 1P (1パーツ)とは一枚ものの連続帳票の事 (複数の連続伝票を1組に重ね合わせたものでない帳票)。

*4 ISO7779に基づき測定。単位B: 音響パワーレベル。

※補修用性能部品の最低保有期間は、機械本体製造中止後7年間です。

●Adobe、PostScript、PostScriptロゴは、アドビ システムズ社の各国での登録商標または商標です。●IBM、IPDSは、IBM Corporationの登録商標または商標です。●その他の社名または商品名等は、それぞれ各社の商標、または登録商標です。●記載内容及び商品の仕様、外観等は改良のため予告なく変更する場合があります。また、商品の色調は、フィルム、印刷インキの性質上、実際の色とは異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。

⚠ (安全にお使いいただくために)
●ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
●表示された正しい電源、電圧でお使いください。●アース接続を確実に行ってください。故障や漏電の場合、感電する恐れがあります。

富士ゼロックス株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

Tel 03-6271-5111

<http://www.fujixerox.co.jp/>

●この商品に対するお問い合わせは、下記の営業担当へ...

FUJI xerox 

富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは

お客様
相談センター

0120-27-4100

受付時間: 土、日、祝日および当社指定休業日を除く9時~12時、13時~17時。フリーダイヤルは、携帯電話・PHSおよび海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながりません。

※お話を内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただきます。